私たち府費負担教職員の勤務労働条件は労使交渉 府当局と府労組連 で決定される

【今季闘争の到達点】

○府人事委員会勧告どおり実施

・給料表引上げ（行政職初任給：高校卒程度4，000円、大学卒程度3，000円引上げ、20歳台半ば～30歳台前半までの職員が在職する号給について改定、その他の給料表は行政職に準じる）※令和4年4月1日から

・期末勤勉手当　年間0．1月分引上げ、年間4．4月分（再任用職員は0．05月、年間2．3月分）※令和4年4月1日から

・再任用職員の給料月額引上げ（行政職給料表・医療職給料表（二）の2級・3級、公安職給料表1級～4級）※令和5年4月1日から

○会計年度任用職員の報酬改定　※令和5年4月1日より

○高齢者部分休業について1回に限りフルタイム勤務への復帰を認める　※令和6年4月から

最終回答の詳細はブルーの府労組連ニュースで確認を

今ここです

賃金確定までの流れ

- 人事院：民間給与調査を実施（5月）→ 国に対して勧告
  - ← 大教組・府労組連のとりくみ
  - ← 内閣・人事院あて署名 人事院への要請行動
- 府人事委員会：大阪府に対し勧告
  - ← 府人事委員会へ要請
- 秋季年末闘争
  - ← 要求書提出 交渉・折衝 時には集会やデモなど
- 大阪府：府労組連に最終回答 → 府議会で給与条例改定
  - → 給与決定！

国道26号沿線で改憲NO・戦争NO スタンディング

GIGAスクールの落とし穴【新聞記事より】

職員室会話 生徒へ流出

山口 置き忘れ端末 録音

山口県岩国市の市立中学校で、職員室で教諭らが交わした会話が、生徒に配布されているタブレット端末を介して複数の生徒に漏れていたことが市教委などへの取材で判明した。内容にショックを受けた生徒1人が登校できなくなるなどの影響が出ており、市教委は「不安を与えて申し訳ない」などと陳謝している。

市教委などによると10月31日、生徒1人に1台ずつ配布されている端末が教室に複数置き忘れられていたため、教諭が職員室に持ち帰り自身の机上で保管した。このうち1台で録音用のアプリが作動しており、室内の会話が約4時間にわたって録音された。内容には生徒約10人に関する生徒指導の情報や教諭が生徒に抱いている感情などが含まれていた。翌日に端末を返却された生徒が録音に気づき、別の生徒数人にデータを送ったという。

返却後の生徒らの会話から、内容が漏れていることを学校側が把握。端末のデータを削除した上で、生徒に事情を説明し謝罪したが、教諭が発言の対象にした生徒が登校できなくなったほか、この教諭自身も出勤できない状態になっているという。

録音機能が作動した理由は不明だが、置き忘れるなどした端末は保管庫に入れる規則だった。17日に記者会見した守山敏晴・市教育長は「子供たちや教職員、地域の方々に、不安を与えたことを謝罪する」と陳謝した。

ロシアは今すぐウクライナへの戦争を止め、即時撤退を